

# 浜松市中心市街地活性化ビジョン(案) に対するご意見ありがとうございました

市民の皆さんからの提出意見と  
その意見に対する市の考え方の公表



令和7年12月から令和8年1月にかけて実施しました浜松市中心市街地活性化ビジョン(案)に対する意見募集(パブリック・コメントの実施)に貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。

意見募集を行った結果、市民等25人・2団体から54件のご意見が寄せられましたので、それらのご意見とご意見に対する市の考え方を公表いたします。

ご意見につきましては、項目ごとに整理し、適宜要約し掲載しております。

また、お寄せいただきましたご意見を考慮して、「浜松市中心市街地活性化ビジョン」を策定し、令和8年4月からの実施を予定しています。今後とも、浜松市中心市街地活性化ビジョンに対するご理解とご協力をお願いいたします。

なお、この内容は、市ホームページ (<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp>) にも掲載しております。

令和8年3月

浜松市産業部産業振興課

〒430-8652 浜松市中央区元城町103-2

TEL 053-457-2285

FAX 053-457-2283

Eメールアドレス

[shougyo@city.hamamatsu.shizuoka.jp](mailto:shougyo@city.hamamatsu.shizuoka.jp)

## 募集結果

【実施時期】	令和7年12月19日から令和8年1月19日			
【意見提出者数】	25人・2団体			
【意見数内訳】	54件 (提案13件、要望8件、質問15件、その他18件)			
【提出方法】	持参(0) 郵便(0) 電子メール(20) FAX(0) 説明会等(34)			
【案に対する反映度】	案の修正	10件	今後の参考	7件
	盛り込み済	7件	その他	30件

## 目次

- 浜松市中心市街地活性化ビジョン（案）
  - MISSION－使命・存在意義－（意見数 1件）・・・・・・・・・・ 2ページ
  - VISION－理想の将来像－（意見数 5件）・・・・・・・・・・ 2ページ
  - VALUE－価値観・行動指針－（意見数 7件）・・・・・・・・・・ 3ページ
- 浜松市中心市街地活性化ビジョン資料編
  - 1 浜松市中心市街地ビジョン策定の背景
    - (1) 趣旨（意見数 0件）
    - (2) 策定に至った背景・経緯（意見数 0件）
  - 2 本ビジョンの位置づけ
    - (1) 策定の流れ（意見数 0件）
    - (2) 中心市街地活性化ビジョンの概要（意見数 0件）
    - (3) 策定の意義（意見数 0件）
  - 3 計画期間（意見数 0件）
  - 4 協議体制（意見数 1件）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4ページ
  - 5 現状と課題（意見数 3件）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5ページ
  - 6 中心市街地の目指す姿・将来像
    - Mission（ミッション）：使命・存在意義（意見数 0件）
    - Vision（ビジョン）：理想の将来像（意見数 2件）・・・・・・・・ 5ページ
    - Value（バリュー）：価値観・行動指針（意見数 4件）・・・・・・ 6ページ
  - 7 ビジョンの実現に向けて（意見数 0件）
  - 8 用語解説（意見数 0件）
    - その他（意見数 31件）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7ページ

●浜松市中心市街地活性化ビジョン（案）

MISSION—使命・存在意義—（意見数 1件）

<b>提案 1</b>	<p>他地域が「未来を紡ぐ」というコンセプトを掲げている。          ミッションにある「未来へ紡ぐ」という文言は前述のものと酷似しており、浜松市としての独自性がないように感じられた。          創造都市をイメージする「つくる」や、新規産業をイメージする「拓く」、経緯の構造や繊維産業をイメージする「綾なす」など、浜松らしいミッションの設定が望ましいと考える。言葉一つだが、ミッションのワード選定の時点で、創造性や新規性を感じられると良いと思う。</p>
-----------------	--

【市の考え方】その他

本市を象徴する言葉として「やらまいか」という方言があり、新しいことに果敢にチャレンジする精神を表しています。これを合言葉に楽器産業や輸送用機器産業、光・電子産業など世界を代表する企業を輩出し、成長してきました。過去から続く「やらまいか」の精神を受け継ぎ、新産業創出や文化の発展を目指す意味と本市の三大産業の一つである繊維産業が地域発展の礎を築いたことを踏まえ、「未来へ紡ぐ」というキーワードをコンセプトとして掲げました。

VISION—理想の将来像—（意見数 5件）

<b>質問 1</b>	<p>“世界水準のまち”とは、具体的にどのようなものか。</p>
<b>質問 2</b>	<p>“世界水準のまち”にするために、キャッチコピーの中で「歴史、文化、未来に触れ、豊かさを実感する」としているが、市民がそれらを実感できる必要があると思う。          世界水準のまちづくりにおいて、市民の生活はどのような形になるのか。</p>
<b>提案 2</b>	<p>「世界水準のまち」という記載が何カ所かに見られますが、「世界水準のまち」と聞くと、東京、ニューヨーク、ロンドンなどを思い描いてしまいます。          ただ、歴史、文化、芸術、学術、産業などのすべての面で浜松市が前記の様な都市に匹敵するまちをつくること（目指すこと）は現実的でないと思いますし、市としてもそのような都市を目指しているのではないものと推察します。もう少しフォーカスを絞って、浜松が目指す「世界水準のまち」とは何かをより具体的、明確に記載してください。</p>
<b>提案 3</b>	<p>【意見】          多様化が進み、価値観や評価軸が一様ではなくなっている現在において、「世界水準」という言葉が、どのような前提や考え方に基づいて用いられているのかが、やや読み取りにくいと感じました。あわせて、どのような状態になれば、その水準に近づいた、あるいは達成したと言えるのかという点も分かりにくいと感じています。</p> <p>【提案】          「世界水準」という表現が特定の比較や序列を意味するものではないのであれば、その意図や位置づけに加え、どのような考え方でその実現を</p>

	<p>捉えているのかを補足的に示してはどうかと考えます。</p> <p>例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他都市との単純な優劣ではなく、独自性や質を重視する考え方なのか</li> <li>・完成形を目指すのではなく、継続的に更新されていく状態を指すのか</li> </ul> <p>といった点が示されることで、理解が深まるのではないのでしょうか。</p> <p><b>【理由】</b></p> <p>目指す姿の前提や到達の考え方が共有されないままでは、市民ごとに解釈が分かれ、ビジョンとしての共通理解や共感につながりにくくなると感じたためです。</p>
--	--

#### 【市の考え方】 その他

ここでいう世界水準とは、他都市との比較ではなく、本市ならではの強みや魅力を活かし、市民の暮らしや働き方、都市機能やまちの魅力などの質が総合的に高いレベルを目指すことを表しています。

中心市街地への来訪理由には、住む、働く、学ぶ、楽しむなど様々なものがありますが、観光、企業誘致、雇用など地方都市としてもグローバル化の進展に対応する必要があることを背景とし、地域の歴史・文化等の特長を地域資源として活かし、地域幸福度（Well-Being）を高めていくものです。

<b>提案 4</b>	<p>「歴史、文化、未来に触れ、豊かさを実感する世界水準のまち」になることは好ましいが、「創造」し、対外に向けて「発信」をしていくためには、その起点となるインプットの場所も必要であると考えます。図書や資料、芸術品、郷土品など、創造性を育むには学術的な基盤や、地域固有の特色を市民が学ぶ場所も重要なのではないだろうか。既存の施設も、10～20年後を見据えた中長期的なビジョンのなかでどのように活用、拡充、場合によっては縮小や統一していくのか、方針が読み取れると市民としては安心して行動指針を支援できる。</p>
-----------------	--

#### 【市の考え方】 今後の参考

ご意見については、施策を進めていく上での参考とします。

#### VALUE—価値観・行動指針—（意見数 7件）

<b>要望 1</b>	<p>中心市街地活性化は官だけではできない。民間活力についての考え方を説明してほしい。</p>
<b>要望 2</b>	<p>浜松市は産業が栄えているが郊外が発展し、中心市街地に人が集まらない。今までの成果や反省を整理して、民間の力を大いに活用し、浜松らしい素晴らしい街ができることを期待している。</p>
<b>その他 1</b>	<p>浜松市の活性化を目的として複数の有力企業が共同出資してできた会社があり、この企業には期待している。</p>

<b>その他 2</b>	様々な企業が進出するなど、中心市街地の活性化に追い風が吹いていると感じているので、うまく進めてほしい。
<b>その他 3</b>	人を呼ばないと賑わいは生まれないので、誘客施設としてアクトシティを活用するなどして、音楽のまちづくりを進めてほしい。

**【市の考え方】盛り込み済**

VALUE「成長を止めない。未来を現実。」の中で Point01 として、「活発な民間投資によるエリアリノベーションにより新たな価値が創出されるまち」を目指します。

<b>質問 3</b>	まちづくり会社は想定しているか。事業主体となるのは誰か。
-----------------	------------------------------

**【市の考え方】その他**

現在、市内には都市再生推進法人の認定を受ける団体はありませんが、複数団体が認定取得を検討しており、民間主導のまちづくりであるエリアマネジメントが進展すると考えています。

<b>提案 5</b>	<b>【駅の南北】</b> の駅とは、浜松駅のことだと思われるが、中心市街地には新浜松駅・第一通り駅・遠州病院駅などの遠州鉄道の駅も存在している。 <b>【浜松駅の南北】</b> とした方が分かりやすい。(2箇所)
-----------------	---

**【市の考え方】案の修正**

いただいたご意見により、以下のとおり修正します。

《修正内容》

- 浜松市中心市街地活性化ビジョン（案）P4
- 浜松市中心市街地活性化ビジョン資料編 P12
- （修正前）駅の南北
- （修正後）浜松駅の南北

**●浜松市中心市街地活性化ビジョン（資料編）**

**4 協議体制（意見数 1件）**

<b>要望 3</b>	協議体制に記載のある、中心市街地活性化委員会と浜松まちなかにぎわい協議会について詳しく説明をしていただきたい。
-----------------	---

**【市の考え方】盛り込み済**

中心市街地活性化委員会は、市の策定組織で、幹事会、検討部会等で協議を進めてきました。浜松まちなかにぎわい協議会は、中心市街地の商店会や商店、自治会等で組織する団体で、市や浜松商工会議所も参画しています。ビジョン策定におい

ては、市の提案を協議する役割を担っていただきました。

## 5 現状と課題（意見数 3件）

質問 4	「5 現状と課題」は、計画開始から20年の間にどこかのタイミングで検証は行うのか。
---------	---

### 【市の考え方】その他

ビジョンと併せて中心市街地活性化基本計画も策定していますが、同計画は5年ごとに策定し、進捗管理していきます。

また、浜松市が実施する事業については1年ごとに事業評価をしているため、その都度目標を設定し計画の進捗を管理していきます。

質問 5	中心市街地の人口増加理由は何か。
---------	------------------

### 【市の考え方】その他

JR浜松駅に近く、交通の結節点でもあり、利便性が高いことから、マンション開発が進んだことが要因だと推察します。

提案 6	棒グラフには浜松市全体と記載してあることと、左隣には【中心市街地の人口の推移】が記載してあるためグラフタイトル名を【浜松市全体及び中心市街地の年間商品販売額の推移】にした方が統一感がある。
---------	--

### 【市の考え方】案の修正

いただいたご意見により、以下のとおり修正します。

《修正内容》●浜松市中心市街地活性化ビジョン資料編

(修正前) P4. 浜松市及び中心市街地の年間商品販売額の動向

(修正後) P5. 浜松市全体及び中心市街地の年間商品販売額の推移

## 6 中心市街地の目指す姿・将来像

### Vision（ビジョン）：理想の将来像（意見数 2件）

要望 4	イラストでは中心市街地から浜名湖が近く、違和感を覚える。
提案 7	各ページともに明るいイラストを使用して未来図を描いているが、9ページの「浜名湖の遊覧船」のイラストは市街地のテーマからずれているので、削除してほしい。 (浜松市全体と広く捉えれば良いのかもしれないが、今回は中心市街地に絞った方が良いと思う)。

### 【市の考え方】その他

浜松市の中心市街地であることを表現するため、本市の全景として右上部に山間部、左下部に浜名湖を描いております。

Value (バリュー) : 価値観・行動指針 (意見数 4件)

<b>提案 8</b>	11 ページの関連キーワードの項に「・・・歩行者空間整備 (トランジットモール、遊歩道、ネットワーク)・・・」と記載されている。「地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) (2026) (案)」では、ほぼ同様の内容で「公共交通機関・自転車→ウォーカブルなまちづくり」と記載されている。同じような意味をもつのであれば、用語を統一するとか、やさしい言葉(「歩行者に優しいまち」など)で表現してはどうか。
-------------	--

**【市の考え方】案の修正**

いただいたご意見により、以下のとおり修正します。

《修正内容》●浜松市中心市街地活性化ビジョン資料編

(修正前) P11. 歩行空間整備

(修正後) P12. ウォーカブルなまちづくり

<b>質問 6</b>	12 ページのイラストに「教育機関の集積」とあるが、常葉大学浜松キャンパスの駅南への移転を指しているのか。 現在の中心部の教育機関の中核としては静岡文化芸術大学があるが、中心市街地の北東の角にあり、今回移転が予定されている常葉大学は南東の角となり、キャンパスは遠く離れている
-------------	--

**【市の考え方】その他**

教育機関の集積とは、静岡文化芸術大学に加え、2023 年に開校した浜松工科自動車大学校と今後予定される常葉大学浜松キャンパス及び浜松調理菓子専門学校の中心市街地への移転を指します。

<b>提案 9</b>	【心豊かな暮らしへ。浜松愛をもっと。】のバリューの中に、「豊かさを実感する」とありますが、商業的な観点以外にも、豊かな自然環境、持続可能で包括的な街並の中でのびのびと育つことでセレンディピティが得られ、豊かさを実感できるのではないのでしょうか。子どもたちが、あそび、まなびを得られる中心市街地の構想になると嬉しい。
<b>要望 5</b>	10～20 年後を見据えた中長期的なビジョンの中に、未来を担う「子ども」に関する記述がない点が気になった。今後、CREATIVE HUB を支えていく「ひと＝子どもたち」を育み、初めて価値を継ぐことができると考える。

**【市の考え方】案の修正**

いただいたご意見により、以下のとおり修正します。

《修正内容》●浜松市中心市街地活性化ビジョン (案) P5

(修正前)

「浜松市の中心市街地では、新しいお店と歴史ある老舗が肩を並べ、日々の暮らしに彩りを添えています。多彩なサービスや人との出会いが新鮮な発見と心地よさをもたらす、誰もが自分らしく過ごせる場所です。まちなかで過ごせるうちに、浜松への愛着と誇りが自然と育まれていきます。」

(修正後)

「浜松市の中心市街地では、新しいお店と歴史ある老舗が肩を並べ、日々の暮らしに彩りを添え、多彩なサービスや人との出会いが新鮮な発見と心地よさをもたらします。また、医療・介護・子育て支援など多様なサービスが安心を支え、誰もが自分らしく過ごせる居場所となっています。次世代を担う子供たちをはじめとした多くの人々が、まちなかで過ごすほど、浜松への愛着と誇りが自然と深まっていきます。」

その他（意見数 32件）

<b>要望 6</b>	<p>浜松市の中心市街地に求められる「基本」は、浜松という都市の本質を次世代に示す核を作ることである。中心市街地は浜松の仕事、技術、人の強さを可視化する場所であるべきだ。</p> <p>特に重要なのが現代の歴史資料館であり、太古から現在までの人の営みを一本の流れとして体感できる施設が必要である。浜松は自然、文化、工業力、戦後の復興によって形成されており、これらを連続した「生の流れ」として示すべき。</p> <p>資料館は世界水準であり、浜松力そのものを示す施設でなければならない。特に、工業都市としての事実を正面から語る必要がある。子どもたちが「ここで働きたい」と思える街づくりの核となるべき。</p> <p>中心市街地活性化とは、都市の核を可視化し、次世代に引き渡すことであり、資料館を中心としたまちづくりこそ、浜松市の中心にふさわしいと考える。</p>
-----------------	--

【市の考え方】 今後の参考

ご意見については、施策を進めていく上での参考とします。

<b>提案 10</b>	中心市街地の区域が明確になっていない。中心市街地の位置及び区域を記載した方が分かりやすい。
<b>提案 11</b>	「浜松市中心市街地」のエリア、範囲についての記載がみあたらない。具体的なエリアを示してほしい。
<b>質問 7</b>	中心市街地の範囲はどこか。

【市の考え方】 案の修正

いただいたご意見により、以下のとおり修正します。

《修正内容》 ● 浜松市中心市街地活性化ビジョン資料編

(修正前) なし

(修正後) P4. 計画区域 区域図の追加

質問 8	ビジョンに対する意見を求める中で、例えば松菱跡地についてなど具体的な意見がでてくるとも思うがいかがか。
質問 9	東京の友人が浜松を訪れた際に松菱跡地を見て「いつまで空き地のままにしておくのか」と漏らしていた。当該場所についてはどのような扱いとなるのか。
質問 10	<p>中心市街地の商業は売り場面積、販売額ともに大きく衰退しており、駅南のサザンクロス商店街やザザシティ近くの商店街はシャッターが目立つ。</p> <p>旧松菱跡地については、地元の商店主から精神的につらいものがあるため、何とかしてほしいという声があった。</p> <p>特に松菱跡地に関して、市としてどのように働きかけているのかをお聞きしたい。</p>
質問 11	松菱跡地についてどう考えているか。

#### 【市の考え方】その他

松菱跡地については、民間事業者が所有しているため、本ビジョンの方針等には含まれていません。松菱跡地は市街地再開発事業の認可を受けていることから、再開発の施行事業者に対して過去に2回事業の進捗を図るよう勧告を行っています。

質問 12	1999年の第1期計画から現時点までの達成成果と反省点を反映した内容を示すことができるか。
質問 13	過去の中心市街地活性化基本計画（第1期・第2期）はその達成度合いについてどのような評価をしているのか。
質問 14	第1期計画と第2期計画の反省点や評価を踏まえて策定しているのか不明である。
要望 7	<p>これまで中心市街地活性化の試みは幾度となく計画され、その都度頓挫し、現在は平成27年に認定された「浜松市中心市街地活性化基本計画」に沿って進められているのだと認識している。新しいビジョンを掲げるなら、過去の失敗を反省し、平成27年の計画の成果と分析を知りたい。</p> <p>中心市街地の活性化は物理法則であり、「歩く仕組み」をつくらなければ成功しない。</p>

#### 【市の考え方】その他

計画とは、中心市街地活性化ビジョンではなく中心市街地活性化基本計画を指します。中心市街地活性化基本計画については、前回計画の評価を踏まえ策定しております。当該評価については、以下のURLで公開しております。

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyoshinko/conference/270122.html>

<b>要望 8</b>	ビジョンにおけるゾーン分けについて説明してほしい。
-----------------	---------------------------

**【市の考え方】その他**

ビジョンは、中心市街地の20年先の将来像をどのような価値観や行動指針で実現していくかを描いたものです。

ゾーン分けは、都市計画マスタープランや土地利用方針で定めており、都市機能の誘導を目指しています。

<b>その他 4</b>	他市で開かれた講演会で、「浜松市はもともと大企業があったため、その傘の下で守られていたことから民間の底力がないのではないか。」という意見が出された。浜松市も持っている力は確かだと思うので、行政がリードしてまちづくりを引っ張っていくことが必要ではないか。
------------------	--

**【市の考え方】今後の参考**

ご意見については、施策を進めていく上での参考とします。

<b>その他 5</b>	他市では市街地の商店会が独自に企画して活性化を目指しているところもあると聞く。また、このビジョンが実現性を伴ったものとなることを期待する。
------------------	---

**【市の考え方】今後の参考**

ご意見については、施策を進めていく上での参考とします。

<b>その他 6</b>	常葉大学のキャンパスの寺島町への移転が予定されていることから、これを好機として若者が自然と集まるまちづくりを進めていただきたい。
------------------	--

**【市の考え方】今後の参考**

ご意見については、施策を進めていく上での参考とします。

<b>その他 7</b>	他市では観光案内所が駅前にある。また、県庁に「おもてなし課」が設置されていた。県外から浜松を訪れる方が街の情報を入手できる場所があるとよいと思う。
------------------	---

**【市の考え方】今後の参考**

ご意見については、施策を進めていく上での参考とします。

<b>その他</b>	20年後を見据えた目標となっているが、20年後に中心市街地や郊外の人口はどう変わっているのか、さらに中心市街地活性化とはマンション等を建てて昼間人口を増やしたいのか又は住宅は郊外に建て昼間だけ
------------	--

<b>8</b>	にぎわうようにしたいのか、イメージがつかない。
----------	-------------------------

**【市の考え方】 その他**

浜松市の将来推計人口は、減少が見込まれておりますが、中心市街地については、昼間人口を増やす必要があると考えています。

<b>その他 9</b>	公共交通機関の充実や歩いてめぐることのできる環境は、具体的にどう作り上げるのか。現状を少しずつ変えるだけでは活性化にはなかなかつながらないと思う。
------------------	---

**【市の考え方】 その他**

ビジョンは、中心市街地の 20 年先の将来像をどのような価値観や行動指針で実現していくかを描いたものです。具体的な事業については、併せて策定する中心市街地活性化基本計画に登載し進めていく予定です。

<b>その他 10</b>	中心市街地活性化ビジョンはまちづくりに関することだと思うが、なぜ産業振興課が担当しているのか。
-------------------	---

**【市の考え方】 その他**

中心市街地活性化法が定める中心市街地活性化の目的は、都市機能の増進と経済活動の向上となっていることから、法に基づき策定する中心市街地活性化基本計画や本ビジョンは、地域経済活性化を所掌する産業部が所管しています。

<b>質問 15</b>	各地域に拠点を作り、それを IT でつなぐような、いわゆる分散型といった方法もあると思うが、中心市街地に集約する理由を教えてください。
------------------	---

**【市の考え方】 その他**

都市計画マスタープランにある拠点ネットワーク型のまちづくりの考え方を踏襲した上で、中心市街地活性化に向けた将来像と価値観・行動指針について、関係者と協議してまとめたものが今回のビジョンとなっています。

<b>その他 11</b>	他都市との違いについて考えてほしい。
-------------------	--------------------

**【市の考え方】 盛り込み済**

中心市街地のミッション（使命・存在意義）を Creative Hub と定義するなど、創造都市・浜松の特長を活かしたビジョンとしています。

その 他 12	「音楽の街」などソフト面で若者の心を掴むものがあるとよいと思う。
---------------	----------------------------------

**【市の考え方】 今後の参考**

ご意見については、施策を進めていく上での参考とします。

その 他 13	中心市街地の駐車料金を少しでも安くしてほしい。
---------------	-------------------------

**【市の考え方】 その他**

ご意見として承ります。

その 他 14	東京や横浜市、名古屋市などと同じことをやってもダメで、そのような大都市から人を呼ぶために、発想の転換やユニークなまちづくりも必要と考える。
---------------	---

**【市の考え方】 今後の参考**

ご意見については、施策を進めていく上での参考とします。

その 他 15	浜松城の再興に向けては、浜松市役所および現美術館を移転し、浜松城の視認性を高めるとともに、浜松城公園を再整備することが重要である。市役所移転により生まれる空間を、発掘調査や史跡の復元に活用することで、浜松城の歴史を体感できる公園へと質的な向上を図る。さらに、野外音楽堂などの文化・芸術施設を整備することで、歴史的景観の中で音楽や表現活動が日常的に行われる場を創出する。浜松城が街の中で自然と目に入り、人が集い、語り合い、滞在する空間となることで、城は単なる史跡ではなく、「人と挑戦、創造が集まる象徴的な場」へと進化する。
---------------	--

**【市の考え方】 今後の参考**

ご意見については、施策を進めていく上での参考とします。

その 他 16	浜松駅によって隔たりが生じていた南北の市街地を、一体的な都市空間として捉え直すことが必要である。市役所をアクト通りに移転することで新たな人の流れが生まれ、アクト通りは行政・文化・経済をつなぐ都市軸として機能し始める。また、駅北の静岡文化芸術大学と駅南に移転予定の常葉大学を核に、街中の各種学校や学びの拠点を結ぶ通りを形成することで、学生や若者が日常的に南北を行き交う都市構造が生まれる。さらに、浜松駅周辺で進む企業の本社機能や拠点機能の集積を都市戦略として定着させることで、駅周辺は「働く」「学ぶ」「暮らす」「楽しむ」機能が近接したエリアへと進化する。これにより、浜松駅は「南北を隔ててきた場所」から「人と活動をつなぐ結節点」へと役割を変え、
---------------	---

	昼間人口や交流人口の安定的な確保、地元企業の成長支援、さらには他県からの企業誘致や人材流入につながると考える。
--	---

**【市の考え方】 今後の参考**

ご意見については、施策を進めていく上での参考とします。

その他17	はまホール跡地に新たな美術館を整備し、浜松城公園、アクト通り、浜松駅周辺を回遊できる動線を形成することで、市民や来訪者が目的を持たなくても自然と歩きたくなる街が生まれる。日常的に人が歩き、滞在し、街を楽しむ環境を整えることが、中心市街地に継続的な賑わいを生み出す。
-------	--

**【市の考え方】 今後の参考**

ご意見については、施策を進めていく上での参考とします。

提案12	<p><b>【該当箇所】</b> ミッションおよびビジョン全体</p> <p><b>【意見】</b> 世界水準やクリエイティブシティを目指すという方向性は理解できるが、その前提として、持続可能性や自然環境との関係がビジョン全体の中でどのように位置づけられているのかが、やや読み取りにくいと感じた。</p> <p><b>【提案】</b> 浜松市がこれまでSDGsをはじめとした環境分野の取り組みを積み重ねてきたことを踏まえ、世界水準や創造性、豊かさといった価値と、環境や持続可能性との関係について、考え方を補足的に示してはどうかと考える。 例えば、 ・浜松のリソースを活用した、環境負荷の低い暮らしや技術開発 ・短期的な利便性やにぎわいと、長期的な環境負荷の捉え方 といった視点が示されることで、ビジョンの時代認識がより明確になるのではないだろうか。</p> <p><b>【理由】</b> 現在、都市の価値や魅力は、環境や持続可能性との関係性を含めて評価されることが多く、浜松市が強みとしてきた分野とビジョンとの関係が明確になることで、計画全体の説得力や納得感がより高まると感じたため。</p>
------	--

**【市の考え方】 案の修正**

いただいたご意見により、以下のとおり修正します。

《修正内容》●浜松市中心市街地活性化ビジョン（案）P4

（修正前）

「浜松市の中心市街地は、民間と公共が連動し、次々と新しい価値が生まれる舞台です。活発な投資とインフラ整備が、エリア全体の可能性を引き出し、駅の南北がつながることで、まち全体がひとつの大きな魅力となって広がります。まちなかで

は、挑戦と成長が止まることなく、描いた未来が着実に現実となっていきます。」

「Point02 民間投資を誘発する公共投資やインフラ整備が活発なまち」

(修正後)

「浜松市の中心市街地は、民間と公共が連動し、次々と新しい価値が生まれる舞台です。脱炭素社会への移行も意識した活発な投資とインフラ整備は、地域経済の持続可能性や活性化をもたらし、エリア全体の可能性を引き出します。浜松駅の南北がつながることでまち全体がひとつの大きな魅力となって広がり、挑戦と成長が止まることなく、描いた未来が着実に現実となっていきます。」

「Point02 脱炭素社会への移行に配慮した民間投資を誘発する公共投資やインフラ整備が活発なまち」

<b>提 案 13</b>	<p><b>【該当箇所】</b> ビジョン全体 （「クリエイティブ」「クリエイター」という表現について）</p> <p><b>【意見】</b> ビジョンの中で「クリエイティブ」「クリエイター」という言葉が使われているが、市民の中には、これらを専門職やアーティストを指す言葉として受け取り、自分は当事者ではないと感じてしまう人もいないかと感じた。</p> <p><b>【提案】</b> クリエイティブやクリエイターを、特定の職業や表現活動に限定しない考え方であるのであれば、その位置づけをより明確に示してはどうかと考える。 例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・日常の暮らしや仕事、子育て、学びの中での工夫や創意も含まれること</li><li>・特別な才能や職業に限らない概念であること</li></ul> <p>といった点が示されることで、より多くの市民が自分ごととして受け取りやすくなるのではないだろうか。</p> <p><b>【理由】</b> 誰もが何らかの形で創造性を発揮しているという前提が共有されることで、ビジョンが一部の人のものではなく、市民全体の指針として理解されやすくなると感じたため。</p>
-----------------------	--

**【市の考え方】案の修正**

いただいたご意見により、以下のとおり修正します。

《修正内容》●浜松市中心市街地活性化ビジョン（案）資料編 P16

(修正前)

なし

(修正後)

「クリエイティブ」・「クリエイター」の用語解説を追加  
クリエイティブ

・新しいアイデアや独創的な価値を創造する姿勢や能力を指す。特別な才能ではなく、誰しものが備えているもの。

クリエイター

・新しいアイデアや独創的な価値を創造する人。クリエイティブな活動を行う全ての人。

<b>その他 17</b>	浜松市中心市街地活性化ビジョン（案）には核となるものがない。ハード面でもソフト面でも売りになるものを粘り強く考えてほしい。
-------------------	---

**【市の考え方】 その他**

ご意見として承ります。